

2022 年度冬学期「都市情報の分析Ⅱ」シラバス
木曜 6・7 限 (18:40～21:35)

担当教員: 真鍋陸太郎、薄井宏行

■講義の目的

都市の計画を考える際は、さまざまな情報を分析し、都市や地域の過去・現在および想定される将来の状況を把握することが必要である。本講義は土地利用・建物現況・人口・交通等に関する情報を取り上げ、分析手法の基礎を習得する。

都市を分析する際に使用する地理情報システム(GIS)について、その概念を学ぶとともに、具体的なデータを用いた演習的な分析を通じて実践的な学習を行う。

■講義項目

| 月日 | 時限 | 内容 |
|-----------|----|---------------------------------------|
| 11月10日(木) | 6限 | GISとは?(空間情報(オープンデータなど)) |
| | 7限 | GISの基本的な操作① |
| 11月17日(木) | 6限 | 見た目の建蔽率と建物棟数密度のお話(論文を配付予定) |
| | 7限 | GISの基本的な操作(復習), 座標系の設定, 応用例等 |
| 11月24日(木) | 6限 | GISの基本的な操作② |
| | 7限 | 東京都市圏の土地利用・人口の分析 |
| 12月1日(木) | 6限 | 東京都市圏の交通の分析 |
| | 7限 | 都市スケール(宇都宮市)の土地利用・人口の分析 GISの応用的な操作 |

■理解すべき事項

GIS の基礎的な理解、操作方法、空間情報データの管理・操作・可視化と解釈の方法。

■成績評価

レポート課題(2回)を勘案して評価する。課題内容は11月17日と12月1日に示す。

■注意事項

オンラインで実施する。PCを個人所有している場合は、そのPCにGIS ソフトウェア「QGIS」をインストールして使用する。インストール方法など詳細については、東大まちづくり大学院の新入生ガイダンス時に案内する予定である。